

「デジタル安全保護系のソフトウェア共通要因故障への対応」
各原子力事業者の安全対策の実施計画および実施状況について

2026年5月

原子力エネルギー協議会 (ATENA)

各原子力事業者（以下、「事業者」という。）は、デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策を実施するにあたって、対策内容および各プロセス（「有効性評価」、「基本設計」、「詳細設計」、「要件整合報告（詳細設計）」、「要件整合報告（手順書）」、「工事・検査完了報告」）の完了時期を示した実施計画書を作成し ATENA へ提出する。

事業者は、半年に一度、それぞれのプロセスの進捗状況を ATENA へ報告する。また、事業者は計画通りに実施できない場合（有効性評価結果に基づく対策内容の変更や、設計進捗により設計及び工事の計画の実実施計画を見直す場合などを含む）には理由を付して報告する。

新規制基準適合性審査が未申請のプラント（女川3号、柏崎刈羽1～5号、浜岡5号、志賀1号）は、設置変更許可申請後に実施計画を策定し報告する。ATENA は事業者以下に以下の報告書の提出を要求し、ATENA は各報告書の確認結果を公開することとする。

以上を踏まえて、事業者は、別紙1「基本方針に基づく対応フロー（PWR、ABWR）」又は別紙2「基本方針に基づく対応フロー（BWR5）」又は別紙3「要件整合確認等を実施済みの原子力発電所の対応フロー」に従い、責任を持って自律的かつ計画通りに対策を実施する。

1. 要件整合報告書（詳細設計）

・事業者は、技術要件書*の「3. 多様化設備要件」及び「4. 有効性評価」の各要求内容に対する整合確認結果を要件整合報告書（詳細設計）として ATENA に提出する。（これまでの要件整合報告書が本報告書に相当する。）

・ATENA は、工事開始前までに要件整合報告書（詳細設計）の内容を確認し、確認結果を事業者に通知するとともに速やかに公開する。

2. 要件整合報告書（手順書）

・事業者は、技術要件書*の「5. 手順書の整備と教育及び訓練の実施」の各要求内容に対する整合確認結果を要件整合報告書（手順書）として ATENA に提出する。

・ATENA は、使用開始前までに要件整合報告書（手順書）の内容を確認し、確認結果を事業者に通知するとともに速やかに公開する。

3. 工事・検査完了報告書

・事業者は、設計から検査実施までの品質保証体制、事業者自主検査結果及び運用開始後の管理体制について、工事・検査完了報告書として ATENA に提出する。

・ATENA は、使用開始前までに工事・検査完了報告書の内容を確認し、確認結果を事業者に通知するとともに速やかに公開する。

※原子力発電所におけるデジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する技術要件書（ATENA 20-ME05 Rev.2）

以下に 2025 年度下期末時点での安全対策実施状況確認結果を掲載する。

なお、現時点で、「要件整合報告（詳細設計）」、「要件整合報告（手順書）」及び「工事・検査完了報告」が完了したプラントについては、現時点での実績を記載している。また、実施計画に記載の「設置変更許可」は、「新規制基準適合性に係る設置変更許可」のことを指す。

1. PWR プラントの安全対策に係る実施計画

(1) 北海道電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)	
泊発電所 1 号機	①ハード対策なし ②ソフト対策なし	予定	—	—	—	—	—	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・安全保護回路はアナログにて構成
		実績	—	—	—	—	—	
泊発電所 2 号機	①ハード対策なし ②ソフト対策なし	予定	—	—	—	—	—	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・安全保護回路はアナログにて構成
		実績	—	—	—	—	—	
泊発電所 3 号機	①自動緩和機能の追加 ・ 高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・ 加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ ソフトウェア CCF 発生時の対応	予定	2022 年 6 月	2023 年 6 月	2025 年 1 月	2025 年 3 月	2025 年 12 月	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・ 設定値比較機能 ・ 論理演算機能
		実績	2022 年 6 月	2023 年 6 月	2025 年 1 月	2025 年 3 月 (提出) 2025 年 6 月 (改訂 1 提出) 2025 年 7 月 (確認完了)	2025 年 12 月 (提出) 2026 年 3 月 (改訂 1 提出) 2026 年 3 月 (確認完了)	

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載

赤字：今回完了を確認した個所

青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(2) 関西電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
美浜発電所3号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2023年6月	2023年8月	ハード対策完了 までに実施予定	2023年度 (第27回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2023年6月	2023年8月 (提出) 2023年10月 (確認完了)	2023年11月 (提出) 2023年12月 (確認完了)	2023年10月 (工事開始) 2023年12月 (提出) 2024年1月 (確認完了)	
大飯発電所3号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2022年11月	2023年1月	ハード対策完了 までに実施予定	2024年度 (第20回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2022年11月	2023年1月 (提出) 2023年4月 (改訂版提出) 2023年8月 (改訂1提出) 2023年8月 (確認完了)	2023年9月 (提出) 2023年10月 (確認完了)	2024年2月 (工事開始) 2024年3月 (提出) 2024年3月 (確認完了)	
大飯発電所4号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2022年11月	2023年1月	ハード対策完了 までに実施予定	2023年度 (第19回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2022年11月	2023年1月 (提出) 2023年4月 (改訂版提出) 2023年8月 (改訂1提出) 2023年8月 (確認完了)	2023年9月 (提出) 2023年10月 (確認完了)	2023年9月 (工事開始) 2023年10月 (提出) 2023年10月 (確認完了)	

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
赤字 : 今回完了を確認した個所
青字 : 今回計画を変更した個所および変更理由

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
高浜発電所 1 号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧／低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧／低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022 年 6 月	2021 年 10 月	2023 年 12 月	2024 年 2 月	ハード対策完了 までに実施予定	2024 年度 (第 28 回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022 年 6 月	2021 年 10 月	2023 年 12 月	2024 年 2 月 (提出) 2024 年 5 月 (確認完了)	2024 年 5 月 (提出) 2024 年 7 月 (確認完了)	2024 年 6 月 (工事開始) 2024 年 8 月 (提出) 2024 年 8 月 (確認完了)	
高浜発電所 2 号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧／低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧／低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022 年 6 月	2021 年 10 月	2023 年 12 月	2024 年 2 月	ハード対策完了 までに実施予定	2024 年度 (第 28 回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022 年 6 月	2021 年 10 月	2023 年 12 月	2024 年 2 月 (提出) 2024 年 5 月 (確認完了)	2024 年 5 月 (提出) 2024 年 7 月 (確認完了)	2024 年 11 月 (工事開始) 2025 年 1 月 (提出) 2025 年 2 月 (確認完了)	
高浜発電所 3 号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧／低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧／低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022 年 6 月	2021 年 10 月	2023 年 2 月	2023 年 4 月	ハード対策完了 までに実施予定	2023 年度 (第 26 回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022 年 6 月	2021 年 10 月	2023 年 2 月	2023 年 4 月 (提出) 2023 年 8 月 (改訂 1 提出) 2023 年 9 月 (確認完了)	2023 年 10 月 (提出) 2023 年 11 月 (確認完了)	2023 年 10 月 (工事開始) 2023 年 11 月 (提出) 2023 年 12 月 (確認完了)	

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字：今回完了を確認した個所
 青字：今回計画を変更した個所および変更理由

	主要な対策		完了時期					工事・検査 完了報告	備考
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		
高浜発電所3号機	①ソフトウェア CCF 対策 設備の機能に変更なし ② 手順書の整備 ・原子炉安全保護盤のデジタル化（デジタル化範囲 拡大）に伴う手順書改訂	予定	—※	2025年11月	2025年11月	2026年1月	2026年8月	2026年度 (第28回定検)	（工事内容） 原子炉安全保護盤のデジタル化に伴い、ソフトウェア CCF 対策設備からの信号を、原子炉安全保護盤を介さず安全保護系補助リレーラックへ直接入力する回路へ改造する。
		実績	—※	2025年12月	2025年12月	2026年1月 (改訂2提出) 2026年2月 (確認完了)			
高浜発電所4号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2023年2月	2023年4月	ハード対策完了 までに実施予定	2024年度 (第25回定検)	（安全保護回路のデジタル化範囲） ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2023年2月	2023年4月 (提出) 2023年8月 (改訂1提出) 2023年9月 (確認完了)	2023年10月 (提出) 2023年11月 (確認完了)	2023年12月 (工事開始) 2024年4月 (提出) 2024年4月 (確認完了)	
	①ソフトウェア CCF 対策 設備の機能に変更なし ②手順書の整備 ・原子炉安全保護盤のデジタル化（デジタル化範囲 拡大）に伴う手順書改訂	予定	—※	2025年11月	2025年11月	(変更前) 2026年1月	2027年4月	2027年度 (第28回定検)	【変更理由】 定検工程に合わせた時期に変更 （工事内容） 原子炉安全保護盤のデジタル化に伴い、ソフトウェア CCF 対策設備からの信号を、原子炉安全保護盤を介さず安全保護系補助リレーラックへ直接入力する回路へ改造する。
		実績	—※	2025年12月	2025年12月	(変更後) 2026年8月			

※：既存の有効性評価図書に変更が生じないことから、再度の有効性評価は実施しない。

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字：今回完了を確認した個所
 青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(3) 四国電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
伊方発電所3号機	①自動緩和機能の追加 ・ 高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・ 加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年8月	2024年3月	2024年4月	ハード対策完了 までに実施予定	2024年度 (第17回定検)	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・ 設定値比較機能 ・ 論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年8月	2024年3月	2024年4月 (提出) 2024年7月 (確認完了)	2024年8月 (提出) 2024年8月 (確認完了)	2024年7月 (工事開始) 2024年9月 (提出) 2024年9月 (確認完了)	

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載

赤字：今回完了を確認した個所

青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(4) 九州電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
玄海原子力発電所 3号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2023年9月	2023年10月	ハード対策完了 までに実施予定	2023年度 (第17回定検)	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2023年9月	2023年10月 (提出) 2023年11月 (確認完了)	2024年1月 (提出) 2024年1月 (確認完了)	2023年11月 (工事開始) 2024年1月 (提出) 2024年1月 (確認完了)	
	予定	—※	(変更前) 2025年12月 (変更後) 2026年4月	(変更前) 2026年3月 (変更後) 2026年4月	(変更前) 2026年4月 (変更後) 2026年6月	(変更前) 2026年4月 (変更後) 2026年9月	2026年度 (第19回定検)	【変更理由】 設計進捗状況反映による 変更 (工事内容) 原子炉安全保護シーケ ンス盤のデジタル化に 伴い、タイマー回路の 変更および切替スイッ チの追加を行う。	
玄海原子力発電所 4号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2023年9月	2023年10月	ハード対策完了 までに実施予定	2024年度 (第16回定検)	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2023年9月	2023年10月 (提出) 2023年11月 (確認完了)	2024年5月 (提出) 2024年5月 (確認完了)	2024年3月 (工事開始) 2024年5月 (提出) 2024年5月 (確認完了)	

※：既存の有効性評価図書に変更が生じないことから、再度の有効性評価は実施しない。

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字：今回完了を確認した個所
 青字：今回計画を変更した個所および変更理由

	主要な対策		完了時期					工事・検査 完了報告	備考
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		
玄海原子力発電所 4号機	①ソフトウェア CCF 対策 設備の機能に変更なし ②手順書の整備 ・原子炉安全保護シーケ ンス盤のデジタル化（デジ タル化範囲拡大）に伴う 手順追加	予定	—※	2026年8月	2027年11月	2027年12月	2027年12月	2028年度 (第19回定検)	(工事内容) 原子炉安全保護シーケ ンス盤のデジタル化に 伴い、タイマー回路の 変更および切替スイッ チの追加を行う。
		実績	—※						
川内原子力発電所 1号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2022年11月	2023年1月	ハード対策完了 までに実施予定	2023年度 (第27回定検)	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2023年2月	2023年1月 (提出) 2023年3月 (改訂1提出) 2023年3月 (確認完了)	2023年4月 (提出) 2023年4月 (確認完了)		
川内原子力発電所 2号機	①自動緩和機能の追加 ・高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年6月	2021年10月	2022年11月	2023年1月	ハード対策完了 までに実施予定	2023年度 (第26回定検)	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年6月	2021年10月	2023年3月	2023年1月 (提出) 2023年3月 (改訂1提出) 2023年3月 (確認完了)	2023年6月 (提出) 2023年7月 (確認完了)		

※：既存の有効性評価図書に変更が生じないことから、再度の有効性評価は実施しない。

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
赤字：今回完了を確認した個所
青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(5) 日本原子力発電株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
敦賀発電所2号機	①自動緩和機能の追加 ・ 高圧/低圧注入系起動 ②警報機能の追加 ・ 加圧器圧力異常低 (高圧/低圧注入系作動) ③手順書の整備 ・ ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年6月	2023年3月	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・ 設定値比較機能 ・ 論理演算機能
		実績	2022年6月	2023年3月					

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字：今回完了を確認した個所
 青字：今回計画を変更した個所および変更理由

2. 1 ABWR プラントの安全対策に係る実施計画

(1) 東京電力ホールディングス株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
柏崎刈羽 原子力発電所 6号機	①警報の設置 ・ARI 作動 ・原子炉水位低 ・原子炉圧力高 ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年10月	2021年4月	2024年3月	2024年3月	再稼働前に実施	再稼働前に実施	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年10月	2021年4月	2024年2月	2024年2月 (提出) 2024年2月 (確認完了) 2025年4月 (改訂1提出) 2025年4月 (確認完了)	2025年5月 (提出) 2025年5月 (確認完了)	2024年2月 (工事開始) 2025年5月 (設計変更の工事開始) 2025年6月 (提出) 2025年6月 (確認完了)	
柏崎刈羽 原子力発電所 7号機	①警報の設置 ・ARI 作動 ・原子炉水位低 ・原子炉圧力高 ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年10月	2021年8月	2023年1月	2023年1月	再稼働前に実施	再稼働前に実施	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年10月	2021年8月	2023年1月	2023年1月 (提出) 2023年6月 (改訂1提出) 2023年9月 (改訂2提出) 2023年10月 (確認完了)	2023年7月 (提出) 2023年7月 (確認完了) 2025年2月 (改訂1提出) 2025年3月 (確認完了)	2022年7月 (工事開始*) 2023年10月 (提出) 2023年11月 (確認完了) 2025年3月 (改訂1提出) 2025年4月 (確認完了)	

※: ATENA による要件整合報告書 (詳細設計) の確認完了前に工事を開始しているが、確認完了後に工事を完了し、検査を開始した。

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字: 今回完了を確認した個所
 青字: 今回計画を変更した個所および変更理由

(2) 北陸電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
志賀原子力発電所 2号機	①警報の設置 ・ARI 作動 ・原子炉水位低 ・原子炉圧力高 ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	設置変更許可ま でに実施	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年10月						

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載

赤字：今回完了を確認した個所

青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(3) 中国電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
島根原子力発電所 3号機	①警報の設置 ・ARI 作動 ・原子炉水位低 ・原子炉圧力高 ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	設置変更許可後に実施計画を策定し報告	設置変更許可後に実施計画を策定し報告	設置変更許可後に実施計画を策定し報告	ハード対策完了に合わせて実施	建設中に実施	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年10月	2025年9月					

(4) 電源開発株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告
大間原子力発電所	①警報の設置 ・ARI 作動 ・原子炉水位低 ・原子炉圧力高 ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	設置変更許可までに実施	設置変更許可後に実施計画を策定し報告	設置変更許可後に実施計画を策定し報告	建設中に実施	建設中に実施	(安全保護回路のデジタル化範囲) ・設定値比較機能 ・論理演算機能
		実績	2022年10月						

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字：今回完了を確認した個所
 青字：今回計画を変更した個所および変更理由

2. 2 BWRプラントの安全対策に係る実施計画

(1) 東北電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告*
東通原子力発電所 1号機	①ハード対策なし ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	—	—	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・中性子計装に係る設 定値比較機能 ・放射線モニタに係る 設定値比較機能 ・温度計装に係る設定 値比較機能
		実績	2022年10月	—	—				
女川原子力発電所 2号機	①ハード対策なし ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年10月	—	—	2024年2月	2024年2月	2024年5月	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・中性子計装に係る設 定値比較機能 ・放射線モニタに係る 設定値比較機能 ・温度計装に係る設定 値比較機能
		実績	2022年10月	—	—	2024年2月 (提出) 2024年4月 (確認完了)	2024年2月 (提出) 2024年4月 (確認完了)	2024年5月 (提出) 2024年5月 (確認完了)	

※：運用に係る検査（手順書の整備と教育及び訓練の実施）

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
赤字：今回完了を確認した個所
青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(2) 中部電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告*
浜岡原子力発電所 3号機	①ハード対策なし ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	—	—	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・中性子計装に係る設 定値比較機能 ・放射線モニタに係る 設定値比較機能 ・温度計装に係る設定 値比較機能
		実績	2022年10月	—	—				
浜岡原子力発電所 4号機	①ハード対策なし ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	—	—	設置変更許可後 に実施計画を策 定し報告	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・中性子計装に係る設 定値比較機能 ・放射線モニタに係る 設定値比較機能 ・温度計装に係る設定 値比較機能
		実績	2022年10月	—	—				

※：運用に係る検査（手順書の整備と教育及び訓練の実施）

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
 赤字：今回完了を確認した個所
 青字：今回計画を変更した個所および変更理由

(3) 中国電力株式会社

	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告*
島根原子力発電所 2号機	①ハード対策なし ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応 上記全ての対策完了済	予定	2022年10月	—	—	2024年4月	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・中性子計装に係る設 定値比較機能 ・放射線モニタに係る 設定値比較機能
		実績	2022年10月	—	—	2024年4月 (提出) 2024年5月 (確認完了)	2024年6月 (提出) 2024年8月 (確認完了)	2024年10月 (提出) 2024年10月 (確認完了)	

※：運用に係る検査（手順書の整備と教育及び訓練の実施）

(4) 日本原子力発電株式会社

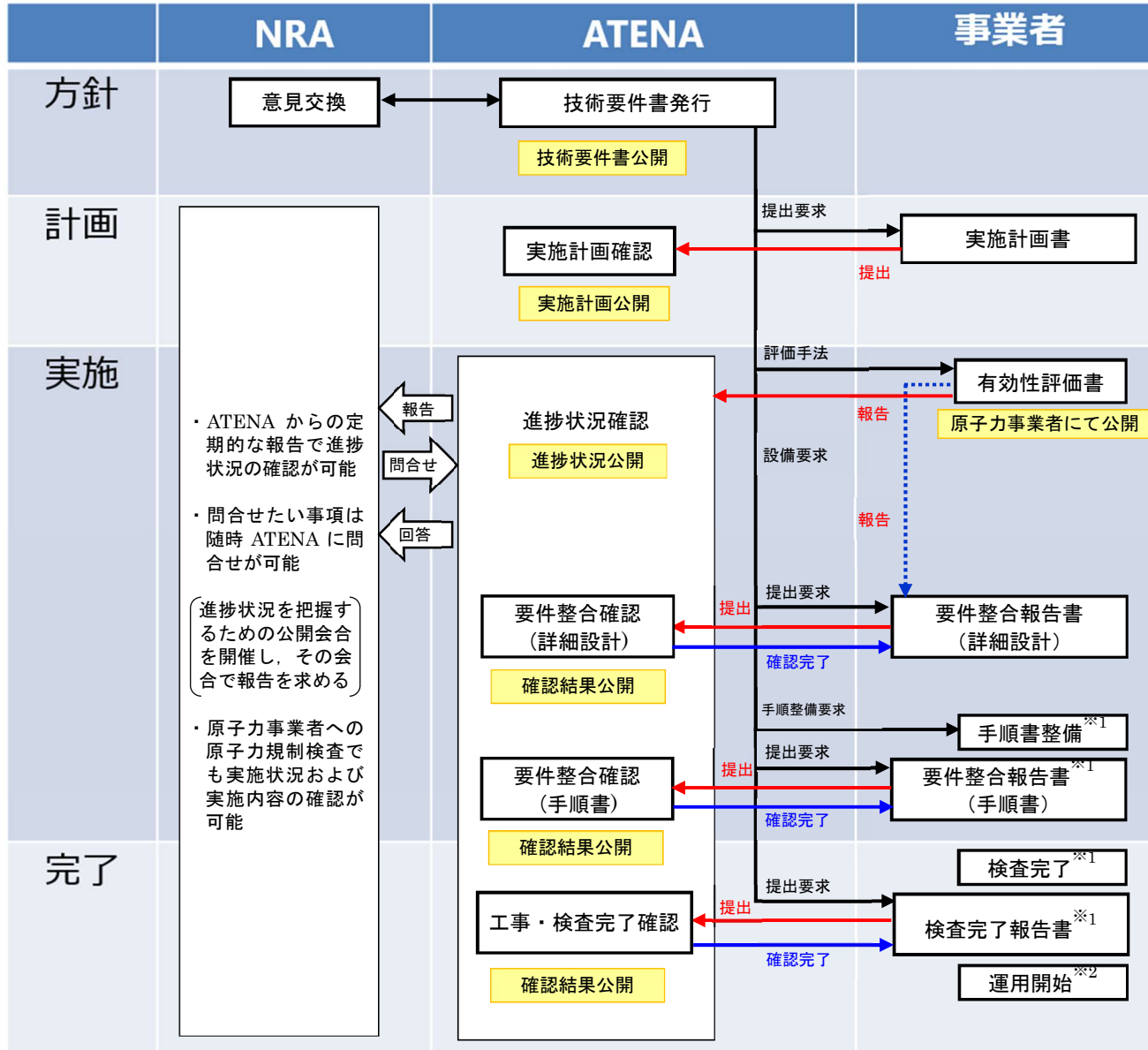
	主要な対策		完了時期					備考	
			有効性評価	基本設計	詳細設計	要件整合報告 (詳細設計)	要件整合報告 (手順書)		工事・検査 完了報告*
東海第二発電所	①ハード対策なし ②手順書の整備 ・ソフトウェア CCF 発生 時の対応	予定	2022年10月	—	—	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	新規制基準適合 性に係る工事完 了までに実施	(安全保護回路のデジ タル化範囲) ・中性子計装に係る設 定値比較機能 ・放射線モニタに係る 設定値比較機能
		実績	2022年10月	—	—				

※：運用に係る検査（手順書の整備と教育及び訓練の実施）

今回は 2025 年度下期の安全対策実施状況確認結果を掲載
赤字：今回完了を確認した個所
青字：今回計画を変更した個所および変更理由

基本方針に基づく対応フロー（BWR 5）

別紙 2



BWR 5 プラントは有効性評価結果から設備対応が不要な場合、設備設計（基本設計、詳細設計）及び工事開始のプロセスは対象外となる。

※1：手順書の整備、教育・訓練の実施が必要となる場合、手順書整備、要件整合報告（手順書）、運用に係る検査、検査完了報告のプロセスが必要となる。

※2：手順書の運用開始

要件整合確認等を実施済みの原子力発電所の対応フロー

